

令和4年度第1回富里市水道事業運営協議会 会議録

- 1 開会年月日 令和4年7月15日(金)
開会場所 富里市水道事業所 会議室
開会時間 午後1時25分
閉会時間 午後2時00分

2 委員

職名	氏名	出欠の状況
会長	内田三十四	出席
職務代理	山田照好	出席
委員	梁田富郎	出席
委員	宮本和子	出席
委員	戸村恭子	出席
委員	森岡眞美	欠席
委員	菅谷広	出席
委員	藤崎富雄	出席

出席者7名、欠席者1名

3 事務局

富里市長 五十嵐博文
都市建設部長 相川裕史
都市建設部上下水道課
参事兼課長 川口英樹
主幹 小笹勝巳
副主幹 飯岡勝幸
副主幹 渡邊敦子

4 会議に付した議題及び結果

- (1) 令和3年度 富里市水道事業決算及び事業報告について
(全員承認) 可決

5 審議の経過

開 会

(上下水道課長)

令和4年度第1回富里市水道事業運営協議会を開会します。

本日の進行を務めます課長の川口です。

本日は森岡委員から所用により欠席との連絡を受けていますが、市水道事業運営協議会条例第6条第2項の規定により委員の過半数以上の出席がございますので、この会議は成立しますことをご報告いたします。

はじめに、内田会長よりご挨拶をお願いします。

会長挨拶

(会長) ～挨拶～

続いて、五十嵐市長からご挨拶をお願いします。

市長挨拶

(市長) ～挨拶～

運営協議会条例第6条第1項の規定により会議の議長は会長となりますので、内田会長をお願いします。

議 題

(1) 令和3年度 富里市水道事業決算及び事業報告について

(会長)

本日の議題は1つです。ご審議のほどをお願いします。

(事務局)

(資料「令和3年度富里市水道事業決算書」により説明)

(資料「令和3年度決算資料 改良工事の概況箇所図」により説明)

(会長)

ご質問等ありますか。

(委員)

決算書4ページ、有収率が昨年度と比べ2.4%と減少しています。特に大きな原因は何が考えられますか。

(事務局)

有収率が下がった主な要因ですが、令和2年度に比べ口径の大きな本管から

の漏水が多かったことが主な原因です。

(委員)

その本管部分の修繕は行っていますか。

(事務局)

修理は終了しています。

令和2年度は漏水修理が年間25件あったのですが、令和3年度は年間30件と漏水自体が増えています。

今月には古い住宅団地になりますが、南七栄団地では4日連続で同じ給水取出管の別の場所の漏水が発見されています。昨年は大きな地震もあったことと、漏水箇所は上部ではなく下側が割れていたため発見が遅れる要因になっています。今後は、古い団地も石綿管改修と併せて更新をしていこうかと考えております。

(委員)

別添の資料になりますが、改良工事の箇所図について質問します。浄水場内の図面で更新工事を実施していますが、まだ工事は残っているのですか。

(事務局)

令和3年度は、4年継続工事の1年目です。残りが令和6年度まで3か年残っています。

(委員)

決算書の3ページ(5)職員に関する事項で、前年度より職員が2名減っているというのはなかなか厳しいのではないのでしょうか。職員の努力で乗り切っているということですか。

(事務局)

職員数は足りないのが現状です。

令和3年度より1名減員していますので、総務課人事部局へは増員要望をしていこうかと思っております。

(委員)

もともと富里はいろいろな団地が新しく出来て、そっくり市の方で財産として受けてここまでやってきている訳ですが、先程の話にもありましたように古い団地では漏水が多いということでしたが、市の検査を受けながら施行しているのでしょうか、多少、雑な工事もあったのでしょうか。これから改善していくのでしょうか。

(事務局)

耐用年数が過ぎている管もたくさんあります。漏水調査や市民の通報により早期に修繕工事に当たっていきたいと思います。それが、一番の有収率を上げる方策かと思っております。

(会長)

ひとつよろしく申し上げます。確かに昔の団地の管は安上がりに作っているのがあるからこういうことも起こるのでしょう。

(事務局)

塩ビ管の150mm管は本来は使われていないのですが、以前は使われていた時期もありまして、ジョイントも糊付けしていたり、宅内の給水管取出口の部材も現在では使われなような部材が使用されていたりしている箇所が老朽化の原因になっています。先日の漏水現場も口を開けたところそんな部材ばかりであったりしています。これからも注意して修理していきたいと思います。

(会長)

他に質問等がありますか。(なしとの声あり)

それでは、議題(1)「令和3年度 富里市水道事業決算及び事業報告について」の採決を行います。

本議題について承認される方は挙手願います。

挙手全員です。よって本議題は、承認されました。

議題は以上で終了しましたので、事務局へ会議の進行をお返しします。

その他

(事務局)

次第の4 報告ですが、令和4年度主要な工事について事務局より説明いたします。

(事務局)

(資料「令和4年度主要な工事の箇所図」により説明)

(事務局)

ただ今の説明について、ご質問はございますか。

(委員)

今の200mmのダグタイル管を布設替えするということですが、既設管はどうしますか。

(事務局)

令和4年度は新しい管を既設管に並行して入れていく工事までになります。

掘削した部分の復旧も仮復旧までとなります。翌年度に続きを施工していきます。古い布設した部分と新しい布設した部分の両方を通水していきます。その後、既設の古い管にモルタルを注入して埋め殺しています。古い石綿管は撤去するのではなく、道路管理者の許可を得て、モルタルを注入してつぶれないようにしてそのまま地面に埋めておきます。全て終了後に仮復旧となっているところの道路をきれいに本復旧しますので、来年は工事量が多くなるかと思

います。

(事務局)

説明に補足いたします。主要な工事の箇所図の2枚目、流入管更新断面図をご覧ください。赤で示されている管になりますが、埋設されている位置がかなり深いことが工事に当たっての懸案事項になっています。

(会長)

深さはどの位ですか。

(事務局)

9 m前後になります。事故は許されませんので十分注意を払い、進めてまいります。

(会長)

この工事期間はどうなっていますか。

(事務局)

8月契約、来年3月末に工事完了の予定です。

(委員)

一般の方の車での入場には支障はないでしょうか。

(事務局)

一般の方の駐車場の使用には流入管の工事事態は支障がないのですが、仮設の足場を組む際には、スペースがありませんので、来客用の駐車場の確保は他の場所を考えていくことになります。

(委員)

印旛広域も広域化を目指しているということでしょうか。知事さんに要望を出されたというのはそういうことでしょうか。

(市長)

県営水道に統合という内容で要望を出しています。九十九里がようやく始まってきていますので、その次の段階として印旛広域を第二次にやっていただきたいというのが趣旨でございます。

ただ、あいさつでも申し上げましたが、これは整理していきますと、時間もかかりますし、非常に大きなハードルであります。その間に、霞ヶ浦導水の問題を無視する訳にはいきませんし、そのあたりの兼ね合いを見ながら県と折衝していきたいと思っております。

(委員)

どう見ても印旛広域は、県営水道に囲まれていますから、中に取り込んででもらうのが一番良いのではないのでしょうか。

(市長)

市町村によって若干の目的の違いは出てきますが、富里からすると企業局に

払っている負担の部分、行政財産もしかりですが、このあたりに期待が持てるのではないかというところはもちろんあります。

(会長)

単独で運営していくのは将来が見えてますから。

(事務局)

他にご質問はありますか。(なしとの声あり)

なければ、次第の5、その他でございますが、事務局より連絡事項がありません。

(事務局)

今回の運営協議会の開催は、令和5年2月頃を予定しています。議題としては、「令和5年度水道事業会計予算について」を予定していますのでよろしくをお願いします。

(事務局)

皆様から何かご質問はありますか。(なしとの声あり)

以上で令和4年度第1回富里市水道事業運営協議会を閉会します。